

## 1. 計画策定の趣旨

- 県では、変化や失敗を恐れず、新しいことに積極果敢に挑戦し、**「新しい茨城」づくり**に向け、「豊かさ」「安心安全」「人財育成」「夢・希望」の4つのチャレンジを常に進化・加速させていくため、2022年3月に「第2次茨城県総合計画～『新しい茨城』への挑戦～」を策定し、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に挑戦してきた。
- しかしながら、加速する人口減少や超高齢社会をはじめ、不確実性かつ厳しさを増す国際情勢、気候変動や大規模災害リスク、多様性社会の進展、飛躍的に進化するデジタル技術がもたらす社会変革など、**「時代の転換点」**に直面している。
- このような新たな時代の到来に伴い、直面する様々な困難な課題に対して、現状維持を脱却し、失敗を恐れず挑戦することで、輝かしい未来を切り拓いていくため、引き続き、**「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現**を目指し、**2026年度からの県政運営の基本方針となる新しい総合計画を策定**する。

## 2. 計画策定の方向性

- これまで県民の皆様とともに成し遂げた数々の挑戦と成果により、本県は大きく飛躍し、その**潜在能力の高さが改めて証明**されたところであるが、加速度的に進む人口減少時代の中にあっても、本県の活力を更に高めていくため、引き続き、**「豊かさ」「安心安全」「人財育成」「夢・希望」の4つのチャレンジによる「新しい茨城」づくりの推進**に向けた施策展開を図る。
- 人口減少が深刻化する一方で、グローバル化が進展する中、多様性を認め合い、力に変える社会の実現が求められており、多様な人々の活躍による県勢の更なる発展を推進するため、**外国「人財」に選ばれる「新しい茨城」づくり**に取り組むとともに、将来にわたり本県が夢や希望を持ち、より「楽しさ」を感じられる地域であり続けられるよう、**若者が集い、「楽しさ」あふれる「新しい茨城」づくり**に取り組む。
- 重点的に取り組むべき施策について、よりの確な進捗評価を実施し、PDCAサイクルを確実に回せるよう、**「主要指標」をより骨太な指標へと見直す**。

# 新しい総合計画策定の基本方針について

## 3. 計画の構成

- 新しい総合計画は、概ね次のような構成とする。

項目	主な内容
(1) 将来構想	・ 時代の潮流と茨城のポテンシャルの更なる発現・磨き上げ、「新しい茨城」づくりの基本理念、茨城の将来像（人口の見通し等を含む。）、県土のグランドデザイン、地域づくりの基本方向等
(2) 計画推進の基本方針	・ 計画を推進するための基本方針、PDCAサイクルによる適切な進行管理 等 ※計画の進捗を踏まえ、主要指標等について適宜見直しを行い、県民に公表
(3) 基本計画 (政策展開の基本方向)	・ 「新しい茨城」づくりに向けて取り組むべき総合的な施策の体系 等
(4) 「挑戦する県庁」への変革	・ 施策展開の基盤となる行財政運営の取組 等

## 4. 計画の目標年度

- **将来構想（県土のグランドデザイン等）は、2050年頃(概ね25年後)を展望**する。
- **基本計画の施策・取組等は、今後4年間（2026～2029年度）を計画期間**とする。

## 5. 県民意見等の聴取

- 新しい県総合計画の策定にあたっては、県民や外部有識者、市町村等の意見を十分に聴取するものとする。

## 6. 策定のスケジュール

- ・ 茨城県総合計画審議会への諮問 2025年10月30日
- ・ 茨城県総合計画審議会の答申 2026年 3月頃
- ・ 庁議決定 2026年 3月頃